



【先週 6月23日～6月29日の外食の出来事】

■コメダ、三菱商事と資本提携 海外強化目指す

コメダが三菱商事と資本・業務提携する。コメダにとって、今後の成長のためには海外市場の開拓が重要になる。三菱商事と組むことで、同社の持つ海外ネットワークを活用し、店舗拡大につなげる。

■壺番屋の3～5月期、純利益27%増 カレーの値上げで

「カレーハウスCoCo壺番屋」を運営する壺番屋の2019年3～5月期の連結決算は、純利益が前年同期比27%増の10億円だった。今年3月にポークカレーなど主力商品を値上げし、FC店向けの卸売販売などが伸びた。

■ハイデイ日高、3～5月単独税引き4%減益 夜の来店客不振

ハイデイ日高の2019年3～5月期の単独税引き利益は、前年同期比4%減の9億円弱になったようだ。今春以降、働き方改革が広まって客の中心であるビジネスマンが早めに帰宅するようになり、夜の来店客数が落ち込んでいる。

■5月の外食売上高、前年比103.1%と33ヶ月連続で前年を上回る JF

5月は、GW後半の6連休から始まり、昨年と比べて休日が2日多かったこともあり、連休中は堅調に推移。連休後はその反動による節約志向などで客足は鈍ったものの、全体の売上は103.1%と33ヶ月連続して前年を上回った。

■クリエイト・レストランズHD、ゴルフ場レストラン事業を買収。受託運営に参入。

株式会社クリエイト・レストランズ・ホールディングスが、西洋フード・コンパスグループ株式会社からゴルフ場内でのレストランなど運営事業を買収した。買収金額は58億84百万円で、9月1日に取得する。

■ステーキのあさくま ジャスダック上場 終値は1630円

あさくまは27日、ジャスダック市場に上場した。午前10時26分に公開価格の1250円を46.7%上回る1834円の初値を付けた。終値は1630円。終値ベースの株価に発行済み株式数をかけた時価総額は約85億円。

■物語コーポ、全オフィス敷地内を全面禁煙に 店舗の次は従業員

「焼肉きんぐ」「丸源ラーメン」などを展開する株式会社物語コーポレーションが、7月1日より、全国5拠点のオフィスにて、敷地内全面禁煙を実施する。豊橋・東京・大阪・名古屋・福岡のオフィスで、合計約200人の従業員が対象。

■梅の花、2019年4月期(2018年10月～2019年4月)の連結業績

梅の花の2019年4月期の連結業績は売上高194億9900万円(対前年同期比-)、営業利益3億5600万円(-)、経常利益3億円(-)、親会社株主に帰属する当期純利益1億8400万円(-)であった。

■APカンパニー子会社、老舗インド料理店を復活オープン。

株式会社エー・ピーカンパニーの子会社、株式会社リアルテイストが、新宿最古の老舗インド料理店「カレーと紅茶の店 新宿ボンベイ」を、6月28日(金)に「タンドールとインドカレー 新宿ボンベイ」として代々木でオープンさせる。